



さの かずや
佐野 和也
(明和)

企画
産業振興



人口減少など社会情勢を踏まえた郊外地域の今後の富士宮市の考えについて

問 開発行為に制限がある市街化調整区域では地域の活性化は難しいのでは。

部長 都市計画マスタープランでは、人口減少下でも集落拠点や**職住近接産業拠点**※8を位置づけ、**指定大規模既存集落**※9や**優良田園住宅制度**※10、さらに地区計画の活用により計画的に住宅や生活利便、産業立地を誘導する考え方を示している。

問 店舗もない地域に定住を決断する人は少ないと思うがいかがか。

部長 市としても、市内に点在する集落における人口減少や少子高齢化の進行に強い危機感を持っており、居住機能や生活利便性の確保は不可欠であると認識している。集落環境の整備に注力しており、独自の市街化調整区域空き店舗

等利活用事業を創設した。

問 **農業振興地域内農用地区域内農地**※11の特徴である、今後10年以上とはいつからなのか。

部長 5年に1度の定期変更の都度、おおむね10年を見据えた計画として変更している。令和7年度が起算年度となり現行計画は令和16年までを見据えた計画の2年目になる。

問 農業振興地域内農用地区域内農地が制定されてから長い年月が経っている、現在の社会情勢には適していないと思うがいかがか。

部長 県で定める静岡県農業振興地域整備基本方針において、守るべき青地農地の面積設定がある。青地農地の除外相談は、県内各市町から出てくることから、協議した土地全てが除外されるわけではない。今後も定期変更時においては、除外すべきと判断した場合は、引き続き県と協議し慎重に見直しを行っていく。



9月定例会の予定 9月9日(水)～10月15日(木)

日	月	火	水	木	金	土
9/6	7	8	9 開会	10	11 審議	12
13	14 総務	15 環境	16 産業	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29 決算	30 決算	10/1	2	3
4	5	6	7	8	9 一般質問	10
11	12	13 一般質問	14 一般質問	15 一般質問 審議 議会	16	17

11月定例会の予定 11月24日(火)～12月9日(水)

日	月	火	水	木	金	土
11/22	23	24 開会	25	26 審議	27 総務	28
29	30 環境	12/1 産業	2	3	4 一般質問	5
6	7 一般質問	8 一般質問	9 一般質問 審議 議会	10	11	12

インターネット中継でも視聴できます。
是非ご利用ください。



※審議…議案審議、総務…総務文教委員会、環境…環境厚生委員会、産業…産業都市委員会、決算…決算審査特別委員会

◆定例会中は上記以外にも、正副議長・正副委員長会議、会派代表者会議、議会だより編集委員会などが随時開催されています。

◆日程は変更になる場合があります。間近になりましたら市議会事務局にお問い合わせください。

TEL:0544-22-1191